

令和元年度 事業報告

社会福祉法人 みちのく福祉会
法人本部

〒035-0011 青森県むつ市大字奥内字大室平 91-1
電話 0175 (26) 2036 FAX 0175 (26) 2955

【HP】 <http://michinokufukushikai.jp>

令和元年度 事業報告

【トピックス】

地域初となる児童発達支援センター「こども発達支援センター りりい」が令和元年度春に完成し、7月から事業をスタートしています。また、昭和54年開園の「白百合保育園」が令和元年度11月に完成し、12月より新しい園舎で事業をスタートしています。

令和元年度は以下8項目について目標を定め経営してまいりました。

- ① サービス（支援・保育）品質の向上
- ② 選ばれる職場になるための取り組み
- ③ 高等教育機関との連携強化
- ④ 行政機関との連携強化
- ⑤ 医療機関との連携強化
- ⑥ 収支のベストバランスの実現
- ⑦ 事業経営における内部統制強化
- ⑧ 発信力の強化

8項目については以下の通りです。

【① サービス品質の向上について】

施設利用される皆様からは概ね合格ラインの評価を頂けているように思えるが、私たちが目標に掲げる品質には到達していないと考える。

支援・保育の計画・実施について一番大事な「寄り添うこと＝感じ取ること」にまだ不足を感じる。それは自己評価表での記述にそれが表れている。

○か×かの世界ではない仕事は、如何に感じ取れるか？どこまでその方の気持ちになれるか？に濃淡として成果が表れてくる。○を取りに行くことではない。どれだけ濃く寄り添えるかだと考える。寄り添い、良質なサービス提供には「チームワーク」は欠かせない。

eラーニングの活用などで情報やルールは理解し活用し始めてきたように感じるが、次年度は「感じ取れること」に重点を置きサービス品質の更なる向上に努めたい。

【② 選ばれる職場になる取り組みについて】

人事考課が納得できるものでなくては職場での「信頼関係」は成立しない。現在いる職員と上司・監督者がどれだけ信頼関係を構築できているかという点、努力しなければならない余白はまだ沢山あるように考えている。

同様の他法人に比べ、新規の採用、特に新卒者の採用は増えてきている。新しく仲間になった若い人材が「イメージと違う！」といい、がっかりしてはならない。

令和2年度は上司・監督者の能力向上に努めたい。

【③ 高等教育機関との連携強化について】

計画、予想以上に連携強化の効果は出始めていると思われる。姉妹法人の学校法人星美学園が高等教育機関の誘致に成功し、この春初の高等教育機関「青森明の星短期大学下北キャンパス」が開講した。他大学法人とも連携を図り、品質向上、人材確保に努める。

【④ 行政機関との連携強化について】

年度はじめに「福祉事業の執行者としての我々と、その事業を監督する行政機関が同じ目的意識を持てたら、協力関係はさらに強固なものになり、それは福祉の住民サービスの向上につながる」とし、一年間行動してきた。

ほとんどの担当者の方々、関係部署、関係機関とはドアが大きく開き今後に期待できるのではないかと感じている。社会福祉法人が行う事業は広く生活に関与している。そのことを強く自覚し、今後も地域の安心実現のために役割を果たしていきたい。

【⑤ 医療機関との連携強化について】

こども発達支援センターりりいの事業開始により、医療機関及び行政機関との連携については今後発展していけるような感じを受け止めた1年であった。「りりい」「ちゅうりっぷ」への期待は高く感じる。

一方で障害入所支援分野では「高齢化による支援の難しさ」も大きく出現している。法人内の看護師とともに入所利用者の皆さんにとって安全で安心できる施設運にさらなる努力が必要である。法人内における情報共有を強化しなければならない。

【⑥ 収支のベストバランスの実現について】

事業が拡大していく中で「ベストバランス」を探ることは容易ではないと感じる1年であった。地域における当法人が果たさなければならない責任を十分に自覚し、中長期にわたる資金戦略が必要と感じる。役員の皆様と開かれた議論を重ねていきたい。

【⑦ 事業経営における内部統制の強化について】

地域における責任を果たそうとし、事業の「スピード」は加速度を増している。そのような中で西谷公認会計士事務所の西谷先生からの「内部統制指導」は我々に大きな緊張感を持たせてくれている。しかし全職員のどれほどが「内部統制構築がなぜ必要か」ということを自覚しているだろうか。職員一人一人に必要性を理解してもらうことが何より重要であると考え。この部分がとても足りないと感じ反省している。

【⑧ 発信力の強化について】

マンパワー不足という言い訳をし、1年間具体的にかつ継続的に動いてはこなかった。法人として最も足りない部分であり、反省すべき部分である。

【 最 後 に 】

新型コロナウイルスの猛威はこれからも続くと考えています。

情報が氾濫し、人々が縦横無尽に世界中を往来する現代において、目に見えない感染症は人の生き方を変え、様々な事業の経営環境に影響を与えます。

先進国といわれる国家は巨額なお金を国民に、企業・事業者に給付し「経済」を維持することに努めています。このことが将来どのように我々の生活に影響してくるのかは不明です。

まずは「できる限りの努力をして感染防止に努めること」だと考えています。

そしてその事業が地域から求められる限り、事業サービスを途切れることなく提供することも我々の責任だと考えます。

新型コロナウイルスの影響で巨額の税金が投入されました。今後の社会保障費の部分に不透明さを感じます。如何なる経営環境の変化にも対応し、施設サービスを利用される方々のためにも責任ある経営に努めたいと思います。

令和元年度は法人として、とても大きい試練がいくつかありました。これもすべて今後の糧として忘れることなく日々しっかりとした運営に反映させていきたいと思います。また一方では同時に2つの大きい施設工事もありました。新しい施設がこれまで以上に地域に必要とされ、利用されることに励みたいと考えています。

関係機関の皆様、役員の皆様におかれましてはこれからもご指導よろしくお願い申し上げます。

令和2年6月
社会福祉法人みちのく福祉会
理事長 内田 大輔

■監事監査

・令和元年5月30日実施

■理事会

実施日	議案
令和元年5月17日	<ul style="list-style-type: none">・児童発達支援センター 事業計画について・児童発達支援センター 運営規程策定について・就業規則及び給与規程への児童発達支援センター追加について・児童発達支援センター 備品入札について・評議員会開催について
令和元年6月5日	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度事業報告・平成30年度監事監査報告・平成30年度決算計算書類及び財産目録の承認について・常勤役員報酬年支給額について・次期役員候補者について・定款細則の変更について・公印規程の改正について・令和元年度補正予算について・定時評議員会開催について
令和元年6月21日	<ul style="list-style-type: none">・理事長の選任について
令和元年8月7日	<ul style="list-style-type: none">・業務報告・土地購入について・土地購入資金借入について・白百合保育園新築備品購入入札について・就業規則（就業時間）の変更について・令和元年度補正予算について・評議員会の開催について
令和元年10月9日	<ul style="list-style-type: none">・業務報告・白百合保育園新園舎備品購入等入札結果について・白百合保育園基本財産の処分について・定款変更について・白百合保育園並びに小川町第二白百合保育園運営規定の改正について・令和元年度補正予算について・評議員会の開催について
令和元年12月24日	<ul style="list-style-type: none">・業務報告・白百合保育園つなぎ資金借入期日延長について・白百合保育園追加工事について・法人システム機器入替えに伴う入札及び契約について・工房歩み下北町造成工事契約について・風間浦保育所車輛リース契約について・令和元年度補正予算について・評議員会開催について
令和2年3月17日	<ul style="list-style-type: none">・業務報告・諸規程の改正について（給与規程、就業規則）・運営規程の改正・法人及び施設指導監査結果について・入札について

	<ul style="list-style-type: none"> 施設長任免報告 令和元年度最終補正予算について 令和2年度事業計画について 令和2年度当初予算について 評議員会の開催について
--	---

■評議員会

実施日	議案
令和元年5月24日	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センター 事業計画について 児童発達支援センター 運営規程策定について 就業規則及び給与規程への児童発達支援センター追加について 児童発達支援センター 備品入札について
令和元年6月20日	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業報告 平成30年度監事監査報告 平成30年度決算計算書類及び財産目録の承認について 次期役員を選任について 定款細則の変更について 公印規程の改正について 常勤役員年支給報酬額決定について 令和元年度補正予算
令和元年8月23日	<ul style="list-style-type: none"> 土地購入について 土地購入資金借入について 白百合保育園新築備品購入入札について 就業規則（就業時間）の変更について 令和元年度補正予算について
令和元年10月23日	<ul style="list-style-type: none"> 白百合保育園新園舎備品購入等入札結果について 白百合保育園基本財産の処分について 定款変更について 白百合保育園並びに小川町第二白百合保育園運営規定の改正について 令和元年度補正予算について
令和元年12月27日	<ul style="list-style-type: none"> 白百合保育園つなぎ資金借入期日延長について 白百合保育園追加工事について 法人システム機器入替えに伴う入札及び契約について 工房歩み下北町造成工事契約について 風間浦保育所車輛リース契約について 令和元年度補正予算について
令和2年3月27日	<ul style="list-style-type: none"> 諸規程の改正について（給与規程、就業規則） 運営規程の改正 法人及び施設指導監査結果について 入札について 施設長任免報告 令和元年度最終補正予算について 令和2年度事業計画について 令和2年度当初予算について

■虐待防止委員会

12回開催

■事務担当者会議、勉強会の開催

4回開催

■ISO

2015年版 認証

実施日	内容
令和元年10月24日	内部監査（りりい）
令和元年11月13日～14日	ISOサーベイランス審査（8事業所）
令和2年2月25日	ISO推進委員会の開催
令和2年3月4日～3月19日	内部監査（りりいを除く全事業所）

■施設整備・新事業等

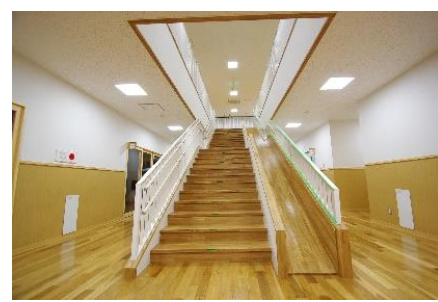
●補助金事業

1. 白百合保育園 園舎建替工事

補助金名：むつ市民間保育所施設整備事業費補助金

令和元年11月より新園舎にて保育開始

令和元年12月 定員110名→定員120へ変更



2. 児童発達支援センター建設工事（こども発達支援センター りりい）

補助金名：青森県障害者福祉施設等整備費補助金

令和元年7月開所

サービス内容：児童発達支援

放課後等デイサービス

保育所等訪問支援

障害児相談支援



■研修関係

●産業保健総合支援センター訪問研修会

対 象 者：役職者

【テーマ】

メンタルヘルス研修（管理職基礎編）

●オンライン職員研修「サポーターズ・カレッジ」

対 象 者：障害施設

サポーターズ・カレッジは障害福祉施設で働く職員の人材育成として1回15分から30分の内容でweb講義を配信しています。

令和元年度も引き続き障害施設の施設内研修に導入しました。

【テーマ】

- ・ 障害者福祉とは
- ・ 知的障害、精神障害、発達障害について
- ・ 感染症対策

●本部職員研修参加状況

セミナー・研修名	開催地	参加者
決算実務セミナー	青森市	武田、吉村、吉田
経営協セミナー	青森市	高橋
会計セミナー（基礎編）	仙台市	武田、吉村
会計セミナー（実務編）	仙台市	武田、吉村
認証制度基礎セミナー	青森市	高橋
年末調整事務説明会	むつ市	吉村

■職員の健康推進

●職員健康診断の充実

定期健康診断・・・受診率 100%

各種がん検診・・・受診率 95%

●職員の健康推進

インフルエンザ予防接種費用の助成

感染症予防研修の実施

管理者のメンタルヘルス研修への参加

施設内全面禁煙、喫煙所の設置

⇒むつ市すこやかサポート事業所の認定

■公益的取り組み

●青森しあわせネットワークへの参加

「社会福祉法人の社会貢献活動」として経済的援助を実施しました。

令和元年 6月25日 11,358円
令和元年 12月27日 26,769円
令和2年 3月24日 47,512円

■採用活動と奨学金制度

●高等教育機関との連携

青森明の星短期大学 就職ガイダンスへ参加
青森中央短期大学 就職説明会へ参加
青森県立保健大学 就職説明会へ参加
ハローワーク 求人説明会へ参加



●奨学金制度

青森明の星短期大学学生への奨学金（R1年度 奨学生3名）
平成31年4月、奨学生2名が第二白百合保育園へ就職
おかえり奨学金制度への参画（R1年度 奨学生1名）

■インターンシップ

●共育型インターンシップ

実施期間：令和元年8月28日～9月27日

参加者：弘前大学の学生2名、青森中央学院大学の学生1名

テーマ：子どもが遊びつくる企画の提案・実践研究

約1カ月のインターン期間の中で、子どもについて学び、
子供が夢中になれる遊びは何かを考え、白百合保育園、
小川町第二白百合保育園の園児たちと遊びの実践をしました。



●短期インターンシップ

実施期間：令和元年9月9日～9月13日

参加者：青森中央学院大学の学生1名

テーマ：「仕事を体験し社内を知り、働く職員の
インタビューをしよう！」



■その他

●公認会計士による内部プレ監査、内部統制

- 内部統制構築支援
- 毎月の会計チェック、会計指導
- 3か月毎会計実地往査

●実地指導監査

- (1) 法人本部 令和元年11月20日実施
監査員：むつ市 社会福祉法人監査室 5名
指摘事項：有り
- (2) 小規模保育事業所ナーサリーしらゆり 令和2年2月18日実施
監査員：むつ市子ども家庭課 4名
指摘事項：無し

●書面指導監査

- (1) 風間浦保育所 令和元年9月実施
監査員：東青地域県民局監査指導課
指摘事項：有り
- (2) 白百合保育園 令和元年10月実施
監査員：東青地域県民局監査指導課
指摘事項：無し
- (3) 小川町第二白百合保育園 令和元年10月実施
監査員：東青地域県民局監査指導課
指摘事項：無し
- (4) 障害児入所施設はまゆり学園 令和元年10月実施
監査員：東青地域県民局監査指導課
指摘事項：無し

●新型コロナウイルスへの対応

- ・むつ市より、白百合保育園、小川町第二白百合保育園、ナーサリーしらゆりへ『保育対策総合支援事業補助金』が交付され、園内で使用する消毒液やマスク等を購入
- ・新型コロナウイルス感染予防マニュアルの作成
- ・職員の段階に応じた外出自粛の徹底
- ・法人内看護師、栄養士による感染症対策会議の実施
- ・防護衣の着脱方法研修実施。
- ・サービスの利用自粛等（利用調整）による3密の回避。
- ・サービス利用調整中の代替サービスの実施。
- ・緊急時給食提供業者との委託連携。

社会福祉法人 みちのく福祉会 (令和2年3月31日現在)

	名 称	職員数	利 用 定 員
1	法人本部	5	
2	障害者支援施設 陽幸園	33	(生活介護・施設入所支援) 50名 (短期入所事業) 3名
3	福祉ホーム たんぼぼ		5名
4	障害福祉サービス すまいる	8	(生活介護) 20名
5	放課後等デイサービス キッズすまいる	7	(障害児通所支援) 20名
6	障害者支援施設 しもきた療育園	35	(生活介護・施設入所支援) 50名 (短期入所事業) 2名
7	相談支援事業所 ぱれっと	2	
8	放課後等デイサービス ちゅうりっぴ	5	(障害児通所支援) 10名
9	障害福祉サービス事業所 工房「歩み」	17	(就労継続支援B型) 34名 (就労移行支援) 6名
10	共同生活事業所 陽まわり荘	3	(1号館：女性) 5名 (2号館：男性) 5名
11	障害児入所施設 はまゆり学園(指)	26	(福祉型障害児入所施設) 30名 (短期入所事業) 2名
12	白百合保育園	28	120名
13	小川町第二白百合保育園	28	110名
14	風間浦保育所(指)	13	40名
15	ナーサリーしらゆり	13	19名
16	こども発達支援センター りりい	10	(児童発達支援事業) 20名 (障害児通所支援) 8名
合計		233	551名

